

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成26年8月21日(2014.8.21)

【公開番号】特開2013-34782(P2013-34782A)

【公開日】平成25年2月21日(2013.2.21)

【年通号数】公開・登録公報2013-009

【出願番号】特願2011-175251(P2011-175251)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 1 C

A 6 3 F 7/02 3 3 6

A 6 3 F 7/02 3 5 0 Z

A 6 3 F 7/02 3 5 2 F

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月8日(2014.7.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技媒体の取り出しが制限される封入式遊技機と、前記封入式遊技機に併設され遊技用記憶媒体の処理を行う各台装置とを有する遊技システムであって、

前記封入式遊技機は、

遊技媒体の数を特定する遊技媒体数特定情報を前記各台装置に対して送信する遊技媒体数特定情報送信手段を備え、

前記各台装置は、

前記遊技媒体数特定情報を前記封入式遊技機から受信する遊技媒体数特定情報受信手段と、

前記遊技媒体数特定情報受信手段により受信した遊技媒体数特定情報を前記遊技用記憶媒体の識別情報を対応付ける処理を行う対応付処理手段と

を備えたことを特徴とする遊技システム。

【請求項2】

前記封入式遊技機は、

識別情報を有するとともに、前記各台装置との通信を制御する各台装置通信制御部を備え、

前記各台装置は、

識別情報を有するとともに、前記封入式遊技機との通信を制御する封入式遊技機通信制御部を備え、

前記封入式遊技機通信制御部は、

前記各台装置通信制御部との識別情報を相互認証を行う認証手段と、

前記認証手段による相互認証の結果が正当であったことを条件として、前記封入式遊技機への信号出力を許可する信号出力許可手段と

を備えたことを特徴とする請求項1に記載の遊技システム。

【請求項3】

前記各台装置は、

前記遊技媒体数特定情報と前記遊技用記憶媒体の識別情報との対応関係を管理する管理装置と通信する通信手段と、

前記通信手段による前記管理装置との間の通信状況を検知する検知手段と、

前記検知手段により検知された通信状況に基づいて前記封入式遊技機による前記遊技媒体数特定情報の記憶状態を制御する記憶制御手段と

をさらに備えたことを特徴とする請求項1または2に記載の遊技システム。

【請求項4】

前記封入式遊技機は、

前記各台装置からの指示に応答して、前記遊技媒体数特定情報を一時記憶する第1の一時記憶手段を備え、

前記各台装置は、

前記封入式遊技機から受け付けた前記遊技媒体数特定情報を一時記憶する第2の一時記憶手段をさらに備え、

前記記憶制御手段は、前記検知手段により前記管理装置との間の通信途絶が検知された状態で前記封入式遊技機から遊技媒体数特定情報を受信した場合に、該遊技媒体数特定情報を前記第2の一時記憶手段に格納制御するとともに、前記封入式遊技機に該遊技媒体数特定情報を一時記憶するよう指示する

ことを特徴とする請求項3に記載の遊技システム。

【請求項5】

前記各台装置は、

前記検知手段により前記管理装置との間の通信途絶が検知された状態で前記封入式遊技機から遊技媒体数特定情報を受信した際に、他の各台装置と通信可能な場合には、該遊技媒体数特定情報の関連付け対象となる遊技用記憶媒体の識別情報を縮退運用識別情報として他の各台装置に通知する縮退運用識別情報通知手段と、

前記遊技用記憶媒体を受け付けた場合に、該遊技用記憶媒体の識別情報が前記縮退運用識別情報のいずれかと一致するか否かを判定する判定手段と、

前記判定手段により前記遊技用記憶媒体の識別情報が前記縮退運用識別情報のいずれかと一致すると判定された場合に、前記縮退運用識別情報の送信元の各台装置に対して該遊技用記憶媒体に対応する遊技媒体数特定情報を要求する遊技媒体数特定情報要求手段と

をさらに備えたことを特徴とする請求項3に記載の遊技システム。

【請求項6】

遊技媒体の取り出しが制限される封入式遊技機と、前記封入式遊技機に併設され遊技用記憶媒体の処理を行う各台装置とを有する遊技システムの遊技方法であって、

前記封入式遊技機が、遊技媒体の数を特定する遊技媒体数特定情報を前記各台装置に対して送信する遊技媒体数特定情報送信工程と、

前記各台装置が、前記遊技媒体数特定情報を前記封入式遊技機から受信する遊技媒体数特定情報受信工程と、

前記各台装置が、前記遊技媒体数特定情報受信工程により受信した遊技媒体数特定情報を前記遊技用記憶媒体の識別情報に対応付ける対応付工程と

を含んだことを特徴とする遊技方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

上述した課題を解決し、目的を達成するため、本発明は、遊技媒体の取り出しが制限される封入式遊技機と、前記封入式遊技機に併設され遊技用記憶媒体の処理を行う各台装置とを有する遊技システムであって、前記封入式遊技機は、遊技媒体の数を特定する遊技媒体数特定情報を前記各台装置に対して送信する遊技媒体数特定情報送信手段を備え、前記

各台装置は、前記遊技媒体数特定情報を前記封入式遊技機から受信する遊技媒体数特定情報受信手段と、前記遊技媒体数特定情報受信手段により受信した遊技媒体数特定情報を前記遊技用記憶媒体の識別情報に対応付ける処理を行う対応付処理手段とを備えたことを特徴とする。

また、本発明は、上記発明において、前記封入式遊技機は、識別情報を有するとともに、前記各台装置との通信を制御する各台装置通信制御部を備え、前記各台装置は、識別情報を有するとともに、前記封入式遊技機との通信を制御する封入式遊技機通信制御部を備え、前記封入式遊技機通信制御部は、前記各台装置通信制御部との識別情報の相互認証を行う認証手段と、前記認証手段による相互認証の結果が正当であったことを条件として、前記封入式遊技機への信号出力を許可する信号出力許可手段とを備えたことを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、本発明は、遊技媒体の取り出しが制限される封入式遊技機と、前記封入式遊技機に併設され遊技用記憶媒体の処理を行う各台装置とを有する遊技システムの遊技方法であって、前記封入式遊技機が、遊技媒体の数を特定する遊技媒体数特定情報を前記各台装置に対して送信する遊技媒体数特定情報送信工程と、前記各台装置が、前記遊技媒体数特定情報を前記封入式遊技機から受信する遊技媒体数特定情報受信工程と、前記各台装置が、前記遊技媒体数特定情報受信工程により受信した遊技媒体数特定情報を前記遊技用記憶媒体の識別情報に対応付ける対応付工程とを含んだことを特徴とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

本発明によれば、封入式遊技機が、遊技媒体の数を特定する遊技媒体数特定情報を各台装置に対して送信し、各台装置が、遊技媒体数特定情報を封入式遊技機から受信し、受信した遊技媒体数特定情報を遊技用記憶媒体の識別情報に対応付ける処理を行うよう構成したので、封入式遊技機の動作の安定性を向上することができる。